

社伝によると、福原遷都に際して平清盛の命を受けた大納言五条邦綱が、新しい都の鬼門鎮護のために京都の北野天満宮を勧請して社殿を造営し、僧信海に管理させたのが当社のはじめと伝えられている。治承四年（一一八〇）のことだという。

以後、神戸の北野天満神社の周辺は「北野」と呼ばれるようになった。中世の武家の世の中では、当社はしばしば戦乱に巻き込まれた。

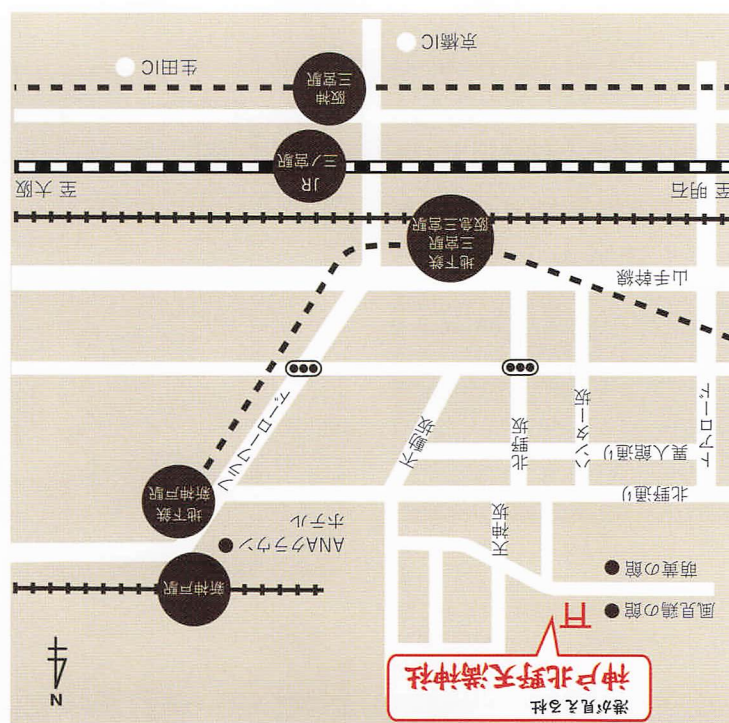
南北朝の動乱期の湊川の戦いや、応仁の乱にかかわる兵庫の津焼き打ちなどでも被害を受け、幾度か衰退の憂き目を見た。特に戦国末期には、中国の毛利氏と結んだ荒木村重配下の花隈城に近かったため、織田信長の命で花隈城を攻めた池田氏がすぐそばに陣を敷き、北野天満神社も激戦に巻きこまれた。

太平の江戸時代になると、北野天満神社は北野村の鎮守として崇敬され、正保・寛保・文化年間には、本殿や拝殿、神饌所が建設された。

延享年間のある夜、神戸村のひとりの漁師が、真つ暗な和田岬の沖合で嵐にあつて遭難しかけた。このとき、北野天満神社のご神木から明るい光明がひと筋天に昇るのが見え、それを頼りに神戸の浜に帰り着くことができたという伝説も伝わっている。

明治になると、神戸に來住した外国人が、居留地返還に伴い、居留地の北にあたる北野町や山本通に住みはじめ、異人館が立ち並んだ。

福原の都の時代からエキゾチックな町並みまで、神戸の歴史を港の見える丘の上から眺め続けてきたのが、北野の天神さまなのである。



北野天満神社会館 北野祝言

【結婚式/初宮詣/七五三詣に関するお問い合わせは】



facebook



twitter



Instagram

各種ご祈祷/出張祭典/神葬祭等申し受けております。
お電話または社務所にお申込ください。【要予約】

<https://www.kobe-kitano.net/>

〒650-0002 神戸市中央区北野町三丁目 12-1

TEL. 078-221-2139

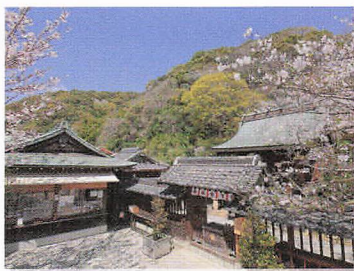
神戸 北野天満神社

港が見える杜

神戸 北野天満神社

八百年以上もの昔、平清盛公が建立
神戸の歴史を見つめ続けてきた天神様

❀ 社殿・建造物



【 拝 殿 】

境内中央には、寛保二年(1742年)に建立された拝殿があります。
 拝殿とは祭礼・儀式を執り行い、拝むところです。
 現在では、舞台として舞の奉納や、神前奉式などが行われています。
 国際まつりなどの際には、各国の民俗芸能が奉納されます。
 (神戸市の重要伝統的建造物に認定)

【 北野プラムテラス／北野祝言 】

結婚式の披露宴会場、各種ご宴会等にご利用いただけます。

境内末社 天高稲荷神社／薬照大明神
 北野水天宮／白龍大善神
 末社 北野青龍神社
 三森稲荷神社

【 本 殿 】

菅原道真公、すなわち天神様が祀られているのが本殿です。
 約300年前に御造営された本殿は、透塀、拝殿、鳥居、灯籠、石段とあわせ、昭和60年に神戸市の『伝統的建造物』として文化財に認定されています。



❀ 主な御神徳

学問・和歌・連歌の神
 芸能の神
 子どもの守り神
 正直・至誠の神
 厄除の神
 冤罪を晴らす神 など



【 御神牛 】

道真公と牛とは深い縁があり、様々な縁起・伝承があります。
 ご誕生が丑の年というこもあり、天神様は深く丑を慈しんでおられました。
 以後『御神牛』として崇められ、撫で牛との信仰があります。
 悪いところを撫でれば御神徳があるとわれています。



【 叶い鯉／手水舎 】

鯉に水をかけ祈願すると願いが叶うと言われています。
 とくに水を『鯉にかけるところから』恋とかけると『恋とかけると』つまり恋愛が成就するといわれ、現在では水かけ祈願 叶い鯉といわれています。



明治二年、北野村の高台より幾多の杜を写す



❀ 主な年間行事

- 1月 1日 歳旦祭 (毎月1日・25日／月次祭)
- 1月 2日 新春行事 (初がゆ／書き初め)
- 1月25日 初天神祭／世界平和祈願祭
- 2月第4日曜 北野プラムブロッサムフェスティバル
- 旧二の午 北野三森稲荷神社二午祭／餅まき神事
- 4月25日 春季大祭
- 5月 3日 北野国際まつり
- 6月30日 夏越大祓式／茅の輪神事
- 7月25日 天神祭
- 9月秋分の日 神事芸能の夕べ／観月会
- 10月17日 北野青龍神社例祭
- 11月 3日 神戸北野国際芸術祭
- 11月23日 新嘗祭
- 12月25日 納天神祭
- 12月31日 大祓式／除夜祭

